

2019年2月8日

各位

株式会社 北海道銀行

「スマホ決済サービス『ほくほくPay』」の取扱開始について

北海道銀行（代表取締役頭取 笹原 晶博）は、ほくほくフィナンシャルグループの北陸銀行（代表取締役頭取 庵 栄伸）とともに、GMOペイメントゲートウェイ株式会社（代表取締役社長 相浦 一成）と連携し、2019年度上期を目処に、「スマホ決済サービス『ほくほくPay』」（以下、「本サービス」という）の取り扱いを開始しますので、お知らせします。

<サービスの概要>

- ・本サービスは、当行と契約した店舗（以下、「加盟店」という。）で代金を支払う際、個人のお客さまがスマホアプリを操作し、加盟店側のタブレット端末等に表示されたQRコードを読み取ることで、事前に登録した当行口座から代金を即時に引き落とすものです。
 - ・個人のお客さまは、クレジットカードの申込や事前に電子マネーをチャージすることなく、スマホアプリの操作のみで支払いが完了します。
 - ・加盟店では、本サービス専用の端末が不要で、タブレット端末にダウンロードした加盟店用アプリに金額を入力することで、お客さまへ請求が可能となります。また、売上代金は、当行が1日分の売り上げをまとめて最短で翌営業日に入金するため、加盟店は早期に資金を回収できます。
 - ・さらに割引クーポンの配信や購買履歴を利用したプロモーション（注）など、スマホアプリを通じたマーケティング活動も可能であり、またPOS連携の対応強化の検討も進めております。
- （注）個人のお客さまが加盟店による購買情報の利用の可否を選択できる機能が付いています。

【サービス利用のイメージ（決済フロー）】



「ほくほく P a y」は、GMOペイメントゲートウェイ株式会社が提供する「銀行 P a y」の基盤システムを利用しており、「銀行 P a y」を導入する銀行の相互連携「マルチバンク」にも対応予定です。既にサービスを展開している横浜銀行、ふくおかフィナンシャルグループ（福岡銀行・熊本銀行・親和銀行）、および導入予定のりそなグループ3行（りそな銀行・埼玉りそな銀行・近畿大阪銀行）、ゆうちょ銀行、沖縄銀行、北陸銀行の口座をお持ちの個人のお客さまが、それぞれの銀行が契約する加盟店において、銀行や地域を超えてスマホ決済サービスの利用が可能となります。



当行は、本サービスを利用できる加盟店を順次拡大していくことで、お客さまの利便性を高めていきます。今後もICTや金融テクノロジーを活用することで、地域に貢献する新たな金融サービスの提供に取り組めます。

【参考】GMOペイメントゲートウェイ株式会社の概要

| | |
|------|-------------------------------|
| 所在地 | 東京都渋谷区道玄坂1丁目14番6号 ヒューマックス渋谷ビル |
| 事業内容 | 総合的な決済関連サービスおよび金融関連サービス |
| 代表者 | 代表取締役社長 相浦 一成 |
| 資本金 | 47億12百万円（東証一部上場） |

以上

<本件に関する照会先>

北海道銀行 営業企画部 田中 TEL 011-233-1417
 広報 CSR 室 小山・西東 TEL 011-233-1005